

## 企業・大学との協定締結による集落活性化

対象者 U 集落営農法人

### 【普及活動のねらい】

U 集落は平成 30 年度に、自治会組織や各行事実行委員会とともに地域診断を実施し、自治会での行事のあり方や、人の手配について改革が必要であることを合意しました。

自治会の会合や行事については、それぞれの組織で改革を進め、集落の働き方改革を進めることしましたが、U 集落で実施している「たんぼアート」の取組については集落が丸となって取り組まれている大切な行事ですが、必要な手間の不足に悩まれていました。

そこで、外部労力を取り入れるために、しがのふるさと支え合いプロジェクトに参加することを提案し、プロジェクトの協定の締結に向けた支援を行いました。

### 【普及活動の内容】

「たんぼアート」は田んぼに葉色の異なる水稻品種を用いて田んぼに絵柄を浮き上がらせる取組です。

U 集落では春は田植体験イベント、秋は刈取りイベントを実施していて、毎年、多数の参加者で賑わっており、特に今年は「イナズマロック」とコラボして開催したことから、春のイベントでは 500 名以上の参加がありました。

この集客力や「たんぼアート」の情報発信力を企業や大学に利用してもらえるよう、PR パンフレットを作成し、マッチング会議への参加を促してきました。



作成した PR 資料

### 【普及活動の成果】

「たんぼアート」の取組は、今年で 5 年目の取組となりすっかり U 集落の名物となっています。集落ではこの取組を自慢に感じていると同時に、継続について不安に感じていました。プロジェクトを通じて、企業や大学からの支援を受けることにより、より実りある活動となることを期待しています。



賑わいを見せる田植体験イベント



田面に浮き上がったたんぼアート